



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月9日

上場会社名 株式会社ライフコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 8194 URL http://www.lifecorp.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 清水 信次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 河合 信之 TEL 03-5807-5111
 コーポレート統括補佐兼経理本部長

四半期報告書提出予定日 2020年10月15日 配当支払開始予定日2020年11月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|---------|-----|--------|-------|--------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年2月期第2四半期 | 386,738 | 9.4 | 16,914 | 204.0 | 17,335 | 190.4 | 11,705 | 205.3 |
| 2020年2月期第2四半期 | 353,363 | 1.5 | 5,563 | 19.6 | 5,968 | 21.3 | 3,833 | 30.8 |

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 11,530百万円 (212.4%) 2020年2月期第2四半期 3,690百万円 (23.0%)

(参考) 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

売上高 2021年2月期第2四半期 375,213百万円 (9.5%) 2020年2月期第2四半期 342,670百万円 (1.4%)

営業収入 2021年2月期第2四半期 11,524百万円 (7.8%) 2020年2月期第2四半期 10,692百万円 (5.0%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年2月期第2四半期 | 249.76 | — |
| 2020年2月期第2四半期 | 81.80 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年2月期第2四半期 | 268,540 | 91,951 | 34.2 | 1,961.92 |
| 2020年2月期 | 262,053 | 81,360 | 31.0 | 1,735.94 |

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 91,951百万円 2020年2月期 81,360百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年2月期 | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 |
| 2021年2月期 | — | 25.00 | — | — | — |
| 2021年2月期(予想) | — | — | — | 25.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 763,000 | 6.8 | 24,000 | 72.9 | 25,000 | 71.7 | 16,000 | 104.2 | 341.38 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年2月期2Q | 53,450,800株 | 2020年2月期 | 53,450,800株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年2月期2Q | 6,582,664株 | 2020年2月期 | 6,582,377株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2021年2月期2Q | 46,868,237株 | 2020年2月期2Q | 46,869,002株 |

(注) 期末自己株式数には、「取締役向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当社株式（2021年2月期2Q 90,300株、2020年2月期 90,300株）が含まれています。
また、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。（2021年2月期2Q 90,300株、2020年2月期2Q 18,158株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結損益計算書関係) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (重要な後発事象) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業活動や個人消費が停滞し、4-6月期のGDP成長率が戦後最大のマイナスを記録する試練に立たされています。更に、6月中旬以降、都市部での感染者急増や全国的な拡がりなど、感染第2波と呼ばれる事態を迎え、今後の景気動向は予断を許さない状況にあります。

そのような経済環境にありながらも、当社グループの事業領域である食品スーパー業界におきましては、新型コロナウイルス感染症によってもたらされた生活習慣の変化に伴う需要の高まりから、足もとの売上が拡大しています。ただし、企業収益や雇用環境の悪化、個人所得・消費マインドの低下などが続けば、今後、食品スーパー業界も景気後退の影響を多分に受けることは避けられないと考えています。

ウィズコロナの環境下、当社グループは地域住民のライフラインとしての使命を果たすべく、お客様・従業員の安全・安心に繋がる様々な対策を講じております。全従業員のマスク着用、アルコール消毒液の店内設置はもちろんのこと、惣菜・ベーカリーのバラ売り・試食提供の中止による衛生管理の徹底にもいち早く着手いたしました。また、学校の一斉休校、外出自粛に伴う観光客の減少等の影響を受けた生産者様、メーカー様への協力とフードロス防止の観点から、学校給食用の牛乳や銘産菓子の販売、産地応援セール等を実施いたしました。

当第2四半期連結累計期間のその他の主な取組として、近畿圏における商品供給力を質・量ともに高めるため、精肉加工に特化した堺プロセスセンターを3月に開設いたしました。また、当社が昨年からはじめたAmazonプライム会員向けサービス「Prime Now」の配送地域を、東京23区と都下4市に拡大、近畿圏も大阪市の16区において新たにサービスを開始する等、着実に成長を続けております。(※一部エリアを除く。)

当該期間の新規店舗としては、兵庫県西宮市に西宮北口店(5月)、夙川店(8月)を出店するとともに2店舗を閉鎖した他、既存店舗の高津新作店、武蔵小山店、宝ヶ池店、門真店、平和台店他、合計8店舗でお客様のニーズの変化に対応した改装を行いました。

当社グループの第2四半期連結累計期間の業績は、上述の改装効果や新規店舗、巣ごもり・内食需要の強さのみならず、おいしさを追求した各種商品施策等の成果が寄与し、営業収益は3,867億38百万円(前年同四半期比9.4%増)となりました。一方、販管費は、売上拡大に伴う人員増に加え、新型コロナウイルスの感染リスクと向き合いながら業務に取り組む従業員への緊急特別感謝金支給などにより人件費が増加、物件費も感染症対策費用や店内改修、配送運賃等により増加しました。しかしながら、売上総利益の増加がコスト全体の増加を大きく上回ったため、営業利益は169億14百万円(前年同四半期比204.0%増)、経常利益は173億35百万円(前年同四半期比190.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は117億5百万円(前年同四半期比205.3%増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

(小売事業)

営業収益は3,863億2百万円(前年同四半期比9.4%増)、売上高は3,752億13百万円(前年同四半期比9.5%増)、セグメント利益は172億44百万円(前年同四半期比187.5%増)となりました。

なお、部門別売上高は、生鮮食品部門が1,590億66百万円(前年同四半期比11.8%増)、一般食品部門1,654億42百万円(前年同四半期比9.7%増)、生活関連用品部門343億1百万円(前年同四半期比9.9%増)、衣料品部門115億38百万円(前年同四半期比13.2%減)、テナント部門48億64百万円(前年同四半期比4.0%減)となりました。

(その他)

株式会社ライフフィナンシャルサービスの営業収益は11億56百万円(前年同四半期比24.9%増)、セグメント利益は91百万円(前年同四半期差1億20百万円改善)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、2,685億40百万円と前連結会計年度末に比べ64億86百万円増加いたしました。

流動資産は、773億78百万円と前連結会計年度末に比べ16億69百万円増加いたしました。これは主として現金及び預金が34億37百万円、売掛金が13億25百万円、それぞれ増加した一方、未収入金(流動資産その他)が29億65百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、1,911億61百万円と前連結会計年度末に比べ48億16百万円増加いたしました。これは主として店舗の新設や土地取得などにより減価償却後の有形固定資産が前連結会計年度末に比べ51億55百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、1,765億88百万円と前連結会計年度末に比べ41億4百万円減少いたしました。これは主として短期借入金及び長期借入金の合計が156億円増加した一方、買掛金が前連結会計年度末に比べ213億95百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、919億51百万円と前連結会計年度末に比べ105億90百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金が109億5百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、162億50百万円(前年同四半期比22.3%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、20億53百万円(前年同四半期比95.9%減)となりました。これは主として前連結会計年度末日が金融機関の休日にて支払が保留になったこと等により仕入債務の減少が213億95百万円、非資金性損益項目である減価償却費が64億63百万円、税金等調整前四半期純利益が171億18百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、126億6百万円(前年同四半期比44.9%増)となりました。これは主として2店舗の新設、既存店舗の改装など、有形固定資産の取得による支出が116億93百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果得られた資金は、139億90百万円(前期は354億42百万円の資金の減少)となりました。これは主として短期借入金の純増加額及び長期借入れによる収入の合計が217億50百万円あった一方、長期借入金の返済による支出が61億50百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の業績予想につきましては、2020年9月15日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症が経済活動に与える影響が不透明な中、今後の景気・個人消費動向を注視し、業績予想の見直しが必要になった場合には、速やかに開示することといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年2月29日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 13,213 | 16,650 |
| 売掛金 | 9,378 | 10,703 |
| 商品及び製品 | 23,853 | 22,989 |
| 原材料及び貯蔵品 | 179 | 200 |
| その他 | 29,085 | 26,834 |
| 流動資産合計 | 75,709 | 77,378 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 85,405 | 86,304 |
| 土地 | 35,853 | 39,744 |
| その他(純額) | 18,970 | 19,336 |
| 有形固定資産合計 | 140,229 | 145,385 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 3,146 | 3,255 |
| 差入保証金 | 22,711 | 23,010 |
| その他 | 20,300 | 19,552 |
| 貸倒引当金 | △42 | △42 |
| 投資その他の資産合計 | 42,968 | 42,520 |
| 固定資産合計 | 186,344 | 191,161 |
| 資産合計 | 262,053 | 268,540 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 68,231 | 46,835 |
| 短期借入金 | 15,700 | 27,450 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 12,315 | 12,382 |
| 未払法人税等 | 3,528 | 6,310 |
| 賞与引当金 | 2,412 | 2,647 |
| 販売促進引当金 | 2,489 | 2,436 |
| その他 | 29,531 | 28,029 |
| 流動負債合計 | 134,208 | 126,092 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 26,468 | 30,251 |
| 役員株式給付引当金 | 11 | 11 |
| 退職給付に係る負債 | 6,906 | 6,928 |
| 資産除去債務 | 4,971 | 5,172 |
| その他 | 8,126 | 8,132 |
| 固定負債合計 | 46,484 | 50,496 |
| 負債合計 | 180,692 | 176,588 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,004 | 10,004 |
| 資本剰余金 | 11,613 | 11,613 |
| 利益剰余金 | 70,435 | 81,340 |
| 自己株式 | △9,912 | △9,913 |
| 株主資本合計 | 82,140 | 93,044 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 372 | 188 |
| 土地再評価差額金 | △666 | △805 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △485 | △476 |
| その他の包括利益累計額合計 | △779 | △1,093 |
| 純資産合計 | 81,360 | 91,951 |
| 負債純資産合計 | 262,053 | 268,540 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 342,670 | 375,213 |
| 売上原価 | 243,131 | 261,372 |
| 売上総利益 | 99,539 | 113,840 |
| 営業収入 | 10,692 | 11,524 |
| 営業総利益 | 110,232 | 125,365 |
| 販売費及び一般管理費 | *1 104,668 | *1 108,451 |
| 営業利益 | 5,563 | 16,914 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 81 | 78 |
| 受取配当金 | 31 | 32 |
| リサイクル収入 | 188 | 121 |
| データ提供料 | 38 | 74 |
| その他 | 218 | 257 |
| 営業外収益合計 | 557 | 563 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 138 | 116 |
| その他 | 13 | 26 |
| 営業外費用合計 | 152 | 142 |
| 経常利益 | 5,968 | 17,335 |
| 特別利益 | | |
| 受取補償金 | — | 262 |
| 受取保険金 | 8 | 4 |
| 固定資産売却益 | — | 2 |
| 特別利益合計 | 8 | 269 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 0 | 193 |
| 転貸損失 | — | 134 |
| 固定資産除却損 | 18 | 80 |
| 新型コロナウイルス感染症による損失 | — | *2 65 |
| 店舗閉鎖損失 | 10 | 12 |
| 役員退職慰労金 | 100 | — |
| その他 | 5 | — |
| 特別損失合計 | 134 | 486 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5,842 | 17,118 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,057 | 5,417 |
| 法人税等調整額 | △49 | △5 |
| 法人税等合計 | 2,008 | 5,412 |
| 四半期純利益 | 3,833 | 11,705 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,833 | 11,705 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 3,833 | 11,705 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △198 | △184 |
| 退職給付に係る調整額 | 55 | 9 |
| その他の包括利益合計 | △143 | △175 |
| 四半期包括利益 | 3,690 | 11,530 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 3,690 | 11,530 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5,842 | 17,118 |
| 減価償却費 | 6,373 | 6,463 |
| 退職給付費用 | 80 | 13 |
| 減損損失 | 0 | 193 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 271 | 234 |
| 販売促進引当金の増減額(△は減少) | 100 | △52 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 33 | 22 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △399 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △113 | △111 |
| 支払利息 | 138 | 116 |
| 固定資産除却損 | 18 | 80 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △2,544 | △1,325 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 553 | 842 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | △0 | 3,015 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 32,581 | △21,395 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 5,291 | △2,788 |
| その他 | 3,143 | 2,352 |
| 小計 | 51,369 | 4,779 |
| 利息及び配当金の受取額 | 35 | 36 |
| 利息の支払額 | △130 | △110 |
| 法人税等の支払額 | △1,279 | △2,649 |
| 災害損失の支払額 | △67 | △2 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 49,926 | 2,053 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △400 | △400 |
| 定期預金の払戻による収入 | 400 | 400 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △7,014 | △11,693 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 2 | 203 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △44 | △639 |
| 貸付けによる支出 | △983 | — |
| 差入保証金の差入による支出 | △344 | △461 |
| 差入保証金の回収による収入 | 0 | 46 |
| その他 | △312 | △61 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △8,698 | △12,606 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △31,750 | 11,750 |
| 長期借入れによる収入 | 5,000 | 10,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △7,208 | △6,150 |
| リース債務の返済による支出 | △680 | △569 |
| 割賦債務の返済による支出 | △101 | △101 |
| 配当金の支払額 | △701 | △937 |
| 自己株式の取得による支出 | △200 | △0 |
| 自己株式の売却による収入 | 199 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △35,442 | 13,990 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 5,785 | 3,437 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,503 | 12,813 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 13,289 | 16,250 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日) |
|----------|---|---|
| 給与手当及び賞与 | 38,211百万円 | 40,318百万円 |
| 賞与引当金繰入額 | 2,462 | 2,642 |
| 退職給付費用 | 814 | 780 |

※2 新型コロナウイルス感染症による損失

前第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

新型コロナウイルス感染症拡大により、店舗などにおいて発生した商品廃棄損、消毒費用や賃料減免によるテナント支援を新型コロナウイルス感染症による損失として特別損失に計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年8月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | その他(注)2 | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注)3 |
|------------------------|---------|---------|---------|------|---------------------------|
| | 小売事業 | | | | |
| 営業収益(注)1 | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 352,985 | 377 | 353,363 | — | 353,363 |
| セグメント間の内部 営業収益又は振替高 | 0 | 548 | 549 | △549 | — |
| 計 | 352,986 | 925 | 353,912 | △549 | 353,363 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 5,998 | △29 | 5,968 | — | 5,968 |

(注)1 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

2 「その他」はクレジットカード事業等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年8月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | その他(注)2 | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注)3 |
|------------------------|---------|---------|---------|------|---------------------------|
| | 小売事業 | | | | |
| 営業収益(注)1 | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 386,301 | 436 | 386,738 | — | 386,738 |
| セグメント間の内部 営業収益又は振替高 | 0 | 719 | 720 | △720 | — |
| 計 | 386,302 | 1,156 | 387,458 | △720 | 386,738 |
| セグメント利益 | 17,244 | 91 | 17,335 | — | 17,335 |

(注)1 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

2 「その他」はクレジットカード事業等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。